

児湯地域の普及活動(普及活動月報)

令和8年3月 児湯農林振興局
(児湯農業改良普及センター)

目次

- I 管内農業・農村の主な動き (P2)
 - 1) 県農業経営指導士会第5回役員会が開催【全域】
 - 2) 第13回全国和牛能力共進会肉牛の部候補牛買い上げ【全域】
 - 3) 子牛セリ市【全域】

- II 主な普及指導活動等の取組
 - 1 プロジェクト(総合、専門)に関する普及活動 (P3~4)
 - 1) 加工用さといもの植付け開始【川南町】
 - 2) かんしょの作付け開始【児湯】
 - 3) JAみやざき西都地区本部ピーマン部会試験栽培ほ場の現地検討会に参加【西都市】
 - 4) カラーピーマン総会【西米良村】
 - 5) とうがらし講習会【西米良村】

 - 2 その他の普及活動 (P5)
 - 1) 労働力確保研修会【全域】
 - 2) 児湯地区本部ミニトマト専門部定例会に参加【新富町、高鍋町、木城町】
 - 3) キンカン剪定講習会を開催【新富町、高鍋町、都農町、川南町】

- III 参考 (P6)
 - 3月の気象(宮崎气象台:西都市)

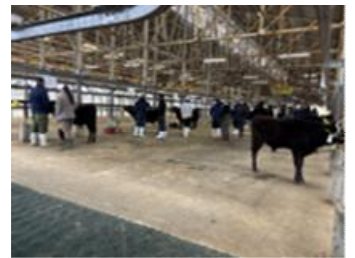
I 管内農業・農村の主な動き

1) 県農業経営指導士会第5回役員会が開催【全域】

19日に県農業経営指導士会の第5回役員会が行われました。例年、年度明けに行っている行事計画等についての協議を、前倒しで年度内に行ったものです。次年度は会長の提案により全体研修会を開催する計画もあり、役員の都合的にも早めの開催・協議ができたことは結果的に好判断となりました。ブロックごとの活動費等も県予算で増額が認められるなど、今後の指導士会の活動の盛り上がり期待されます。

2) 第13回全国和牛能力共進会肉牛の部候補牛買い上げ【全域】

5日に第13回全国和牛能力共進会に向けて肉牛の部の候補牛買い上げが行われました。児湯管内の肥育農家3名に児湯管内の肉牛候補牛9頭と都城の候補牛3頭が買い上げられました。



【共進会の様子】

3) 子牛セリ市【全域】

7、8日に子牛セリ市が開催されました。セリ市研修会では、土壌分析やサイレージ調整について説明しました。子牛価格は、雌790千円、去勢889千円、平均844千円でした。

II 主な普及指導活動等の取組

1 プロジェクト(総合、専門)に関する普及活動

1) 加工用さといもの植付け開始【川南町】

19日に昨年度から加工用さといもの生産を開始した農業生産法人において、今年度の植付けが行われました。

昨年度は疫病やヨトウムシなどの病虫害被害に加え、少雨による乾燥の影響も見られたことから、今年度は体系的な薬剤防除や畑地かんがい(畑かん)の活用を計画しており、収量向上に取り組みます。

今後も、加工用さといもの安定生産とさらなる生産性向上を目指し、同法人と密接に連携してまいります。



【植付けの様子】

2) かんしょの作付け開始【児湯】

児湯管内のかんしょの作付けが3月中旬頃から始まりました。児湯地域では、原料用加工用のかんしょを中心に3月から5月にかけて植え付けが行われます。

普及センターでは、3月末からかんしょの生産者に基腐病の一斉防除のチラシを配布し、4月20日～30日にかけての防除を生産者へ呼びかけています。

今後も、講習会開催や防除対策チラシの配布などかんしょの病害対策に関する活動を関係機関と協力しながら進めていきます。



【植付けの様子】

3) JAみやざき西都地区本部ピーマン部会試験栽培ほ場の現地検討会に参加【西都市】

24日にJAみやざき西都地区本部ピーマン部会の試験栽培ほ場の現地検討会が開催され、生産者5名、JA指導員、普及センターが参加し、3戸のほ場を巡回しました。試験栽培ほ場3戸では主枝2本、垣根仕立栽培に取り組んでいます。各ほ場を巡回しながら、生産者同士で草姿や管理方法に関する意見交換が行われました。引き続き、現地検討会等に参加し、産地の技術力向上の支援を行ってまいります。



【現地検討会の様子】

4) カラーピーマン総会【西米良村】

3日に村所驛で標記総会が開催され、カラーピーマン農家や村、JA、普及センター(駐在)が参加しました。会では令和7年度事業実績・令和8年度計画の検討の他、令和7年度産カラーピーマンの成績優秀者の表彰がありました。

また、昨今の異常気象等によると思われる減収への対策について、農家、JA、村、駐在で意見交換が行われ、それぞれの立場における対策、支援等、多くの意見が出され、次作に向けて気運が高まりました。



【総会の様子】

5) とうがらし講習会【西米良村】

10日にJA集出荷場で開催され、生産者や村、JAなど関係者が出席しました。駐在から、畑の準備から定植前後の管理上の注意点、農薬適正使用などについて説明しました。

天候不順など栽培が難しくなっていますが、今年新たに栽培を始める方もいらっしゃり、昨年度より多くの良品出荷ができるように支援して参ります。



【講習会の様子】

2 その他の普及活動

1) 労働力確保研修会【全域】

2日に労働力確保の手法への理解を深め、活用を促進することを目的に、生産者を主対象とした研修会を開催し、生産者27名、関係機関22名が参加しました。

研修では、短期就労マッチングアプリの「デイワーク」や「タイミー」をはじめ、ツノスポーツコミッション、都農町ひょうすんぼ協同組合の担当者が、サービスの概要や利用方法について説明を行いました。質疑応答では生産者から具体的な質問があり、その場で回答を得るなど、活発な情報交換の場となりました。



【研修会の様子】

2) 児湯地区本部ミニトマト専門部定例会に参加【新富町、高鍋町、木城町】

27日に児湯地区本部ミニトマト専門部の定例会が開催され、生産者8名程度と、JA指導員、メーカー、普及センターが参加しました。

メーカーからは新規農薬や資材の紹介がありました。また、JA指導員からは4月からの管理についての注意点、普及センターからはトマトキバガについての注意喚起を行いました。また、生産者のほ場を視察し、出荷着色の目揃えを行いました。生産者同士でも温湿度管理や品種特性等についての活発な意見交換がなされ、有意な検討会になりました。

今後もミニトマト専門部を支援していきます。



【出荷着色の目揃えの様子】

3) キンカン剪定講習会を開催【新富町、高鍋町、都農町、川南町】

11日に尾鈴・児湯合同のきんかん剪定講習会が行われました。今回は都農町のほ場に両地域の生産者10名が集まり、資料で説明を行った後、ほ場での実技を交えた講習会を行いました。

講習では、昨年度の栽培状況のまとめを行った後、低樹高に向けた剪定方法や剪定後の土壌改良について説明を行いました。

今後も引き続き支援を行っていきます。




【きんかん剪定講習会の様子】

Ⅲ 参考

3月の気象(宮崎气象台:西都市)

	平均気温(°C)			降水量(mm)			日照時間(hr)		
	本年	前年	平年	本年	前年	平年	本年	前年	平年
上旬	10.6	12.0	10.3	50.0	38.0	52.1	77.2	43.4	60.8
中旬	11.5	10.9	11.6	2.0	35.0	51.5	77.3	42.5	60.1
下旬	15.5	15.7	12.7	151.0	31.0	62.7	56.3	82.0	63.2
月	12.6	12.9	11.6	203.0	104.0	166.3	210.8	167.9	184.0


農林水産業者、県民の皆さまの「知りたい!伝えたい!相談したい!」にお応えします!



宮崎県 農林水産業ナビ
ひなたMAFiN
Miyazaki Agriculture Forestry Fisheries Navigation

農林水産業に関する

- ➡ 多様な情報をホームページでわかりやすく提供!
- ➡ タイムリーな情報をSNSなどを活用して発信!
- ➡ 皆さまの思いや意見を集約!



メルマガ登録はこちら